

ロタウイルス感染症の予防接種が定期予防接種になりました

10月1日からロタウイルス感染症の予防接種が定期予防接種になりました。
重症胃腸炎の予防のためロタウイルスの予防接種を受けましょう。



- 場所** 日高・飯能市内の指定医療機関
対象 市内に住所がある令和2年8月1日以降に生まれた子ども
費用 無料
持ち物 予診票、健康保険証、子ども医療受給者証、母子健康手帳
接種の受け方
 ①保健相談センターから説明書・予診票を生後1か月の時期に郵送
 ②医療機関を予約
 ③説明書を読んで予診票記入
 ④医療機関で接種

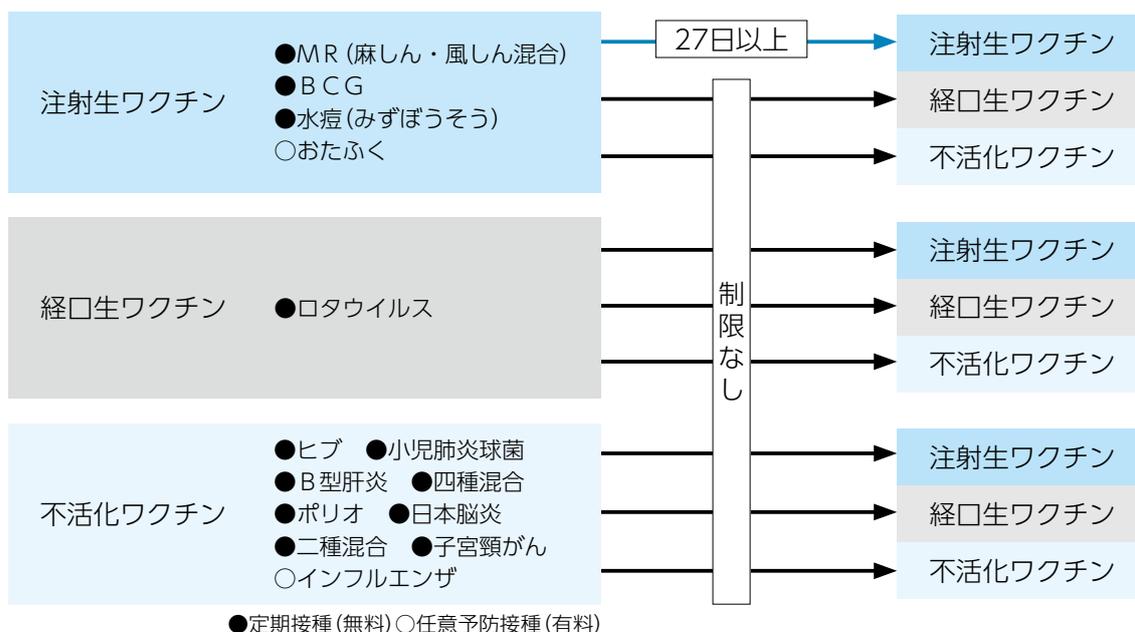
ロタウイルス感染症とは…

ロタウイルスによって引き起こされる急性の胃腸炎で、乳幼児期(0～6歳ごろ)にかかりやすい病気です。主な症状は、水のような下痢、吐き気、嘔吐、発熱、腹痛です。5歳までにほぼ全ての子どもがロタウイルスに感染するといわれています。脱水症状がひどくなると入院治療が必要になることがあります。5歳までの急性胃腸炎の入院患者のうち、40～50%前後はロタウイルスが原因です。

予防接種の接種間隔が変更になりました

予防接種の機会を確保する観点から、定期接種実施要領の改正が行われ、10月1日から予防接種の接種間隔(異なるワクチンを接種する場合)が変更になりました。予防接種は疾病予防のために重要です。忘れずに接種しましょう。

接種ワクチン → 次に接種するワクチン



問い合わせ 保健相談センター ☎985-5122

お知らせ 予防接種を受けましょう

高齢者インフルエンザ予防接種はお早めに！

インフルエンザは例年12月から3月にかけて流行します。感染すると普通の風邪に比べて全身症状が強く、肺炎等を合併すると重症化することがあります。

12月31日(木)までは費用が無料となります。新型コロナウイルス感染症による医療機関の負担軽減のためにも、早めに予防接種を受けましょう。

期間・費用

12月31日(木)まで…無料(本年度のみ)

令和3年1月1日(祝)から31日(日)まで…1,000円

※費用は医療機関の窓口でお支払いください。

※対象者のうち、生活保護法による被保護世帯の人は無料となります。事前に保健相談センターにお申し出ください。

対象(次のいずれかに該当する人)

- ①接種当日65歳以上の人
- ②接種当日60歳から64歳までで、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に極度の障がいのある人(身体障がい者手帳1級程度)

※個別通知はありません。

※②に該当する人は、身体障がい者手帳をお持ちの上、事前に保健相談センターにお申し出ください。

接種回数 1回

接種の受け方

指定医療機関等を予約し、説明書と予診票を受け取ります。説明書をよく読み、予防接種の効果や副反応などについて理解してから予診票を記入し、接種を受けてください。

※予診票は、右記市内指定医療機関には事前に用意してあります。予約の際、予診票の確認をさせていただき、用意がない場合は保健相談センターで予診票を受け取ってください。

持ち物 接種当日は、本人確認できるもの(健康保険証、運転免許証等)をお持ちください。

場所

飯能地区医師会管内指定医療機関、県内接種協力医療機関

市内の飯能地区医師会管内指定医療機関一覧

医療機関	住所	電話番号
旭ヶ丘病院	森戸新田99-1	989-1121
岡村記念クリニック	栗坪230-1	986-1110
奥田整形外科	南平沢370	984-1234
さいたま泌尿器・ひふ科クリニック	高萩171-3 安藤ビル1階	978-9591
島村医院	大谷沢638-1	985-8614
高田医院	猿田116-1	989-6602
竹井内科	高萩605-1	978-6006
比留間医院	栗坪296	989-1131
まえだクリニック	武蔵台1-23-16	982-5002
水村医院	原宿216-1	989-9351
武蔵台病院	久保278-12	982-2222
横田医院	鹿山370-2	989-0695
芳村医院	高麗川2-15-15	985-1433
令和レディースクリニック	高富46-7	984-0311

※市外の医療機関は、接種前に保健相談センターへお問い合わせください。県内接種協力医療機関は、埼玉県医師会のホームページで確認できます。

中学3年生のインフルエンザ予防接種費用を助成

高校受験等を控えた大切な時期に備えて予防接種を受けましょう。

接種期間 10月26日(月)～令和3年1月31日(日)

場所 日高・飯能市内の指定医療機関

対象 市内に住所がある中学3年生

(平成17年4月2日～18年4月1日生まれ)

費用 無料

持ち物等 予診票、健康保険証、子ども医療受給者証、母子健康手帳

接種の受け方

- ①保健相談センターで説明書、予診票を受け取る
- ②医療機関を予約
- ③説明書を読んで予診票記入
- ④医療機関で接種